

「国勢調査」をかたる不審な電話にご注意ください

国勢調査をかたって、個人情報聞き出そうとする事案が発生し、泉佐野市より以下のとおり報告がありました。府民の皆様におかれましては、十分ご注意くださいようお願いいたします。

1 事案の概要

- (1) 日時 9月30日(水曜日)午後4時頃
- (2) 場所 泉佐野市
- (3) 状況

泉佐野市在住の世帯宅に、機械音声で「住宅の建て方や種類」等を聞く電話があった。電話の番号ボタンを押して回答させるもので、国勢調査をかたっていたかは、音声聞き取れず確認できなかった。

質問内容が国勢調査の調査項目と似ており、国勢調査では、電話で調査をしないことを知っていた世帯員は不審に思い、答えることなく電話を切った。

世帯員から泉佐野市へ相談があり、かたり調査の疑いがあることが判明した。

2 府民の皆様へ

国勢調査は、本年10月1日を期日として実施します。9月14日(月)から調査書類を配布しています。今回の調査では、新型コロナウイルス感染防止のため、できる限り世帯の皆様と調査員が対面しない非接触の方法で行うようにしています。

調査員は身分を証明する「国勢調査員証」を携帯し、腕章を身につけています。

また、国勢調査では、金銭を要求することや、銀行口座の暗証番号やクレジットカード番号をお聞きすることはありません。

なお、統計調査に関し、不審な電話や訪問がありましたら、大阪府総務部統計課(06-6210-9197)又は、市町村の統計主管課までお問い合わせください。

3 大阪府の対応

大阪府では、国勢調査をかたった不審な電話等に注意するよう、ホームページで府民に呼びかけるとともに、府内全市町村に対し注意喚起を行います。

【参考】

- 「かたり調査」とは、何者かが調査員になりすまし、統計調査と紛らわしい表示や説明をして情報を得る行為のことです。このような行為に対して統計法では、罰則規定(2年以下の懲役、又は100万円以下の罰金)を定めています。
- 国勢調査に関しては、大阪府では前回調査前年度(平成26年度)に6件、調査年度(平成27年度)に36件、調査翌年度(平成28年度)に6件の事案が発生しています。